

令和6年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立谷戸第二小学校

●全国学力学習状況調査（小学校第6学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【高山さんの文章】の下線部アを、漢字を使って、書き直す。（きょうぎ）	35.1	目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたり、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。 話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができる。	正答率の低い漢字の問題は無解答率が高い。最後の2問の無解答率がおよそ25%と高かった。物語自体の文章量も多く、時間が足りなかったことが考えられる。また、主語、述語の捉えにも課題がある。読書により親しむことや自分の考えを書くことに対して意図的な指導が必要である。
	オンラインで交流する場面における和田さんの話し方の工夫として適切なものを選択する。	49.5		
	【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する。	49.5		
	【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く。	50.5		
算数・数学	直径22cmのボールがびったり入る箱の体積を求める式を書く。	37.1	除数と商の大きさの関係についての理解や、除数が小数である場合の除法の計算の正答率は高く、基本的な用語の理解、計算技能は身に付いているといえる。また、円グラフの特徴を理解し、問われている割合について正しく読み取ったり表したりすることができる。	東京都平均から約8%以上、下回っている問題が半分ほどあり、どの問題でも無解答率が高い。その中でも特に、記述式問題の正答率が低く、無解答率も高い。このことから、問題文を読んで理解する力や、自分の考えを言語化して表現する力をつけるための指導が必要である。
	家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く。	20.6		
	折れ線グラフから、開花日の月について、3月の回数と4月の回数の違いが最も大きい年代を読み取り、その年代について3月の回数と4月の回数の違いを書く。	40.2		
	示された桜の開花予想日の求め方を基に、開花予想日を求める式を選び、開花予想日を書く。	43.3		